

基礎的な動詞: Essere と Avere

1. 動詞 essere

直説法現在形の文章を見ていきます。直説法現在とは、現在における事象、習慣的な事象、普遍的な心理・事象を表します。essere は英語でいうなら、be動詞です。

イタリア語はessereに限らず全ての動詞が人称と数(単数形か複数形)によって変化します。

essereの人称、数による変化

単数	io	<i>sono</i>	私は～です	一人称
	tu	<i>sei</i>	貴方(君)は～です	二人称
	lui(lei, Lei)	<i>è</i>	彼(彼女、貴方)は～です	三人称
複数	noi	<i>siamo</i>	私達は～です	一人称
	voi	<i>siete</i>	貴方たちは～です	二人称
	loro	<i>sono</i>	彼ら(彼女ら)は～です	三人称

- 例文
- (Io) Sono giapponese. 私は日本人です。
 - (Tu) Sei italiano. 貴方はイタリア人です。
 - (Lei) È americana. 彼女はアメリカ人です。
 - (Noi) Siamo studenti. 私達は学生です。
 - (Voi) Siete insegnanti. 貴方たちは先生です。
 - (Loro) Sono giapponesi. 彼らは(又は彼女らは)日本人です。
 - (Io) Sono stanco(a). 私は疲れている。
 - (Voi) Siete intelligenti. 君たちは賢い
 - (Loro) Sono bravissimi. 彼らは大変素晴らしい

イタリア語では主語人称代名詞は省く事が出来ます。省くことが出来るのは後に続く、動詞又は名詞・形容詞などにより、誰のことを言っているのか判断が出来るからです。

疑問文	<p>疑問文を作るには、上記の肯定文をしり上がりにイントネーションをつけるだけです。</p> <p>例)(Tu) Sei stanca ? 貴女(君)は疲れたかい？</p> <p>(Lei) È italiana ? 彼女は(又は貴女は)イタリア人ですか？</p> <p>(Voi) Siete cantanti ? 貴方たちは歌手ですか？</p> <p>又、下記のような言い方も出来ます。</p> <p>Sei impegnato, tu ? 忙しいかい、君？</p> <p>È bella, lei ? 彼女は美しいですか？</p>
否定文	<p>否定文を作るには動詞の前にnonをつけます。</p> <p>* 発音に注意 (nonの後のèとはリエゾンして発音します(下記参照))</p> <p>(Io) Non sono studente. (私は学生ではありません)</p> <p>(Tu) Non sei americano. (貴方(君)はアメリカ人ではありません)</p> <p>(Lui) Non è stanco. ルイノネスタンコ。(彼は疲れていません)</p> <p>(Noi) Non siamo italiani. (私はイタリア人ではありません)</p> <p>(Voi) Non siete giovani. (貴方たちは若くはありません)</p> <p>(Loro) Non sono lavoratori. (彼らは労働者ではありません)</p>